

県P連だより

広島県PTA連合会

陽だまり No.72

日本PTA創立75周年記念式典被表彰団体・個人

令和5年11月24日(金)ホテルニューオータニ東京で、日本PTA創立75周年記念式典が開催され、表彰式が執り行われました。
表彰されたPTA団体、個人のみならず、おめでとうございます



文部科学大臣表彰 (団体)

福山市立西小学校PTA
東広島市立中黒瀬小学校PTA
三原市立鷺浦小学校PTA

日本PTA会長表彰 (団体)

福山市立光小学校PTA
福山市立久松台小学校PTA

日本PTA会長表彰 (特別(個人))

高橋 武也	鈴木真理亜
眞田 恭行	西山 優
岡 正明	村上 純平
名古屋直美	脇原 園美
磯道 忠男	西本 賢二
森岡 絵美	舛山 勇二
隅井 秀司	

文部科学大臣表彰 (個人)

藤井 裕久 大塚佐知恵
山田 洋子 道城 俊二

日本PTA会長表彰 (個人)

山本 浩司 藤井 裕久
永福まどか 西村 恵子

日本PTA会長表彰 (全国大会感謝状)

山本 浩司 山田 洋子
藤井 裕久

広島県教育委員会との意見交換会を開催しました

広島県PTA連合会と広島県教育委員会との意見交換会を、令和5年11月28日に広島県庁会議室において開催しました。
本会には広島県教育委員会から平川教育長様をはじめ重森部長様他各課課長様等が出席され、県P連からは橋本会長ほか8名が参加しました。
最初に橋本会長から平川教育長に「意見交換項目」の一覧が手渡され、それに対し各課から回答をいただき協議するという形で進められました。

意見交換された項目

1. 教職員の不祥事防止について
2. 教職員定数の柔軟配置について
3. 特別支援学校の教職員配置について
4. 新しい広島県公立高等学校入学者選抜制度の成果と課題について
5. SSRの充実とSCHOOL "S" の周知徹底について
6. フリートーク



▲橋本和博会長(左)と平川理恵教育長(右)

1～5までの項目については、まず県教委から説明があり、それについて県P連役員から意見や要望を述べるという形で進められました。

フリートークでは、昨今のいじめや子供の自殺等の問題にかんがみ、「命の安全教育」の問題について話し合いが行われました。また、多くの若者が教員を目指すようになるための取組や、学校における働き方改革等についても意見交換が行われました。

県教委とは毎年こうした会を設定しています。各郡市Pからいただいた要望等を直接県教委に伝え、子どもたちの素晴らしい未来のために一緒に考えるという良い機会になっています。

また、各郡市PTA連合会の事務局へは意見交換概略を付記した文書を送付しておりますので、詳しい内容については、各郡市P事務局へお問い合わせください。

令和5年度広島県PTA連合会

ようこそ、広島県PTA連合会（以下県P連）へ。
県P連はどんなところ？なにをしているの？疑問に思っているかたはたくさんおられると思います。

今回、みなさまの疑問を解くべく、県P連の紹介を行います。

おかたいイメージをもたれているかたも多いと思いますが、実は各郡市で情報交換をしたり、悩みを相談したりと、とても明るく楽しいところです。

それでは、県P連をのぞいてみましょう。



山本 浩司 顧問

橋本 和博 会長

橋本会長を筆頭に、山本顧問とともに県P連を盛り上げてくれています。頼れる会長であり顧問であり、でもお父さんの顔もチラホラ（笑）とっても頼りになるお二人です。

全国大会もお二人のがんばりがあってこそでした!!



三役会

毎月1回理事会が開催されます。
理事会当日の午前中に三役が集まり、事前の打ち合わせや協議を行っています。

みなさん真剣ですね。でも、笑いもあるんですよ。



理事会

午前中三役会で協議した内容を、理事のみなさまに説明後、協議、決定していきます。いろんな意見があり、ときには白熱することも。それだけ、活動しやすいように、楽しく活動できるよう考えてくれています。

議事録は、県P連ホームページで確認ができます。

変化の時代だからこそ
「いま、ここ」に根を張り
花を咲かせ 子と歩もう！

広報紙「陽だまり」の
バックナンバーや、
各研究大会の記録も。

見て、知って、考えよう！
県P活動をOPENに！



理事会の協議内容の議事録を、
広島県PTA連合会のHPで公開
しています。

理事会終了後は、各委員会にわかれて委員会活動です。

理事会に参加できなくても大丈夫。リモートで参加だってできます!!



総務委員会

会則の見直しや事業計画の作成をしています。また、県P活動をオープンにするためにどうすべきか検討しています。

委員長 村上
委員 立石 小松 畠山 石橋 山下 吉永



監事会

県P連での会計の監査を毎月行っています。特に今年度は全国大会もあり、莫大な監査を行っています。

監事 浦上 本多 下土居



教育研修委員会

研修計画の作成や実施をしています。講師の先生の選定もしています。

委員長 岩本
委員 名古屋 磯道 西本 森重



事務局

理事会の資料作成から会計のこと、各都市への情報提供などなど、理事のみなさんが活動しやすいよう、縁の下の力持ちとなりサポートしてくれています。

事務局長 武川
平川 佐々木



広報委員会

県P連だより「陽だまり」の編集、発行、三行詩や広報紙の審査を行っています。

委員長 生田
委員 脇原 河本 池岡 渡辺 柏崎

真面目に取り組んだあとは…



懇親会や打ち上げで、楽しく交流を深めています!

広島県教育委員会コラム

「スキマ読書」のススメ

皆さんは大人になってから本を読んでいますか？

国立青少年教育振興機構が令和3年3月に公開した「子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究報告書」により、「20～60代の約半数が1か月に本（紙媒体）を全く読まない」ことが明らかになりました。読書をしない（できない）理由は、人によって様々だと思いますが、「仕事や家事などで多忙のため、本を読みたくても読む時間がない」という方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

過去のコラムの「読書がもたらす効果」で紹介しましたが、読書には「語彙力、文章力が養われる」や「生活や仕事に役立つ知恵が得られる」、「ストレス解消になる」など、知識の習得からストレス解消まで、様々な効果があります。

そこで、忙しい日常の中のスキマ時間を利用した「スキマ読書」はいかがでしょうか。

待ち合わせまでの時間や飲食店で食事が出てくるまでの間など、スキマ時間はいろいろありますが、私は仕事上、パソコン等のデジタル機器を扱う時間が多いことからデジタルデトックスの意味合いも込めて、行き帰りの通勤時間に読書をしています。個人的な実感として、本の世界に没頭しながら通勤時間を過ごすことで、仕事とプライベートの気持ちの切り替えがスムーズになったように感じています。通勤時間を読書の時間に充てていると、例えば電車から降りるタイミングで読書を中断することもあると思います。そうすると、話の途中で強制的に中断するため、続きが気になって、スキマ時間以外の時間にも読書をする習慣が自然と身に付きました。

皆さんも、まずはスキマ時間から読書をはじめてみませんか？

広島県教育委員会生涯学習課 重西 康平

「お好み焼きと食文化」

広島のお好み焼きの発祥をご存知ですか？発祥は、戦前に食べられていた「一銭洋食」とされ、戦後に空腹をしのぐ食べ物として、お好み焼きに形を変えていったそうです。また、当時、広島は鉄を扱う工場が多く、鉄板が比較的手に入りやすかったことから、お好み焼き屋が増えたと考えられています。



「ひろしま給食推進プロジェクト」ホームページより

昭和30年代には、住宅の一部を改装した店舗が増え、お好み焼きの普及が進み、昭和50年代の広島カープ優勝の頃からガイドブックなどにも掲載されるようになり、全国に広まったと言われています。

さて、今年度の「ひろしま給食推進プロジェクト」では、学校の食に関する指導で活用することを主な目的として、食育教材動画「お好み焼き・ねぎ」を作成し、広島県教育委員会のホームページに掲載しています。この動画では、お好み焼きの発祥等について、インタビュー形式で分かりやすく説明しています。

また、一銭洋食にも使用されている、お好み焼きの材料の一つである「ねぎ」の栽培や魅力についても、インタビュー形式で説明しています。広島県内でねぎが広く栽培されている理由には、気候がねぎの生育に適していることと大きな台風があまり来ずにねぎが倒れるような被害が少ないこと、また「お好み焼き」が関わっているようです。

同ホームページには、「ひろしま給食」100万食統一メニュー「HIROSHIMA 特製モリモリ焼き」のレシピ動画も掲載しています。広島県を代表する食文化であるお好み焼きを、さっぱりモリモリ食べられるメニューです。これらの動画をお子様と一緒に視聴していただき、お好み焼きを作って食べながら、食文化について考えたり話したりするきっかけにいただければと思います。

■広島県教育委員会

「ひろしま給食推進プロジェクト」ホームページ
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/juten-kyusyokusuisin.html>



充実の補償で お子様を サポートします

●誤って他人のものを
壊したり、他人にケガを
させてしまったら…
(加害事故の補償)

職場体験等に起因する
法律上の賠償責任も
対象になります。

●授業中やクラブ活動など、
校内外を問わず発生
する急激かつ偶然な外来
の事故によるケガや病気*
の補償

*病気入院補償は
H・W2・W1プラン
のみ対象です。



団体割引適用で 割安な保険料！

団体割引30%
損害率による割引25%適用
メディカルアシストでお子様の
健康相談を24時間受付

●学校管理下中の学用品・
身の回り品などの補償
●育英費用等

充実の補償でお子様をサポートします。

広島県PTA連合会 小・中学生総合保障制度



小・中学生総合保障制度は団体総合生活保険のペットネームです。

この広告は「広島県PTA連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず広島県PTA連合会ホームページに掲載の「重要事項説明書」をよくお読み下さい。

詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がございましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。

この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険株式会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。

令和6年2月作成 23TC-007956

引受幹事保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お問合せ先・取扱代理店：(株)東京海上日動パートナーズ中国四国
 保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島支社

TEL：0120-018-217
 TEL：082-511-9194

パンフレットは左記「お問合せ先」にご請求下さい。

共同引受保険会社

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP